

Top Message

地球環境課題の克服や持続可能な社会に向け ヒューマンセントリック・イノベーションの実現に 取り組みます。



代表取締役社長

山本 正已

深刻さを増す地球環境課題

地球が存在しなければ、私たちはビジネスを継続することができません。社会の持続可能な発展とビジネスの成長は密接に関わっており、切り離すことのできない問題です。そして世界人口が80億人に迫る中、様々な問題が複雑に絡み合い現実になりつつあります。

なかでも地球温暖化とエネルギーの問題は深刻化しており、次の世代に豊かで美しい地球を残すためには、根本的で持続的な対策を行うことがいよいよ急務となっています。

「すべてがつながる時代」とICTの可能性

ICTの進化と並行して、私たちは「すべてがつながる時代」の入り口に立っています。スマートフォンなどの端末はネットワークでクラウドにつながり、進化し続けるコンピュータのパワーを、誰もが意識することなく利用することができます。

さらにICTは、家電や自動車、社会インフラなど様々なモノがネットワークにつながる時代で新たな価値を持ち始めています。ネットワーク上の膨大な情報(ビッグデータ)を高度に解析し、人々の判断や行動をサポートする「知」を提供し続けることで、環境、エネルギー、防災、交通あるいは医療、農

業、教育などの分野で社会課題を解決するイノベーションを起こせる可能性があります。

ヒューマンセントリック・イノベーションで 皆様とともに課題解決に挑戦

富士通グループはこれまでICTの利活用の拡大を通じて、お客様・社会の環境負荷低減に貢献してきました。しかし残念ながら地球温暖化は確実に進んでいます。今後私たちはICTによって、生活や社会全体を変えていくイノベーションに挑んでいく必要があります。

なかでも富士通グループは「人」を支えるテクノロジーにこだわっていきたくと考えています。イノベーションを起こすのは、あくまで「人」だからです。富士通はICTの力で人々の生活や社会全体を変えていくヒューマンセントリック・イノベーションにチャレンジしていきます。

富士通の環境経営

富士通グループは、理念である「豊かで夢のある未来を世界中の人々に提供」するために、持続可能な社会の実現を目指しています。自らの環境負荷低減はもちろん、ブランドプロミスである「shaping tomorrow with you」に基づき、お客様・社会と協働しながら地球環境課題の解決に一層貢献していきます。